

スキル科

(総合的な学習の時間)

4年 広げよう!心のバリアフリー

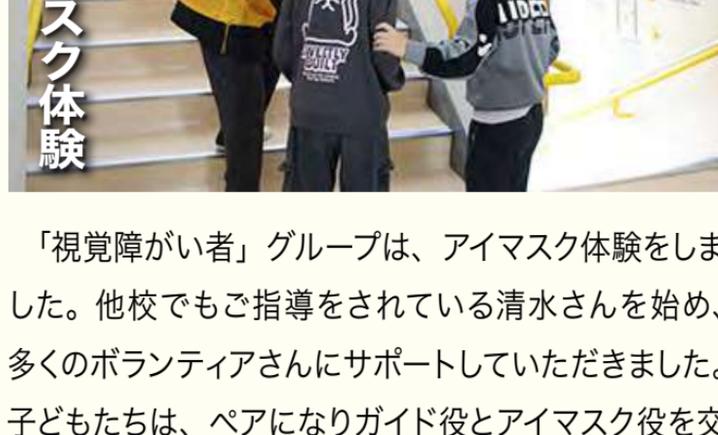
12月から福祉をテーマにし、自分たちに何ができるかを考えます。今回は、視覚障がいの方と高齢の方に焦点をあて、グループに分かれて活動しました。

視
12/16
(火)

ゲストティーチャー

地域支援スタッフのみなさん

アイマスク体験



「視覚障がい者」グループは、アイマスク体験をしました。他校でもご指導をされている清水さんを始め、多くのボランティアさんにサポートしていただきました。子どもたちは、ペアになりガイド役とアイマスク役を交互に行い、両方を体験。普段歩いている校内をめぐり、ガイド役は見えない人へ具体的に教える難しさを、アイマスク役は見えない怖さガイドや手すりの大切さを痛感していました。



視
1/20
(火)

ゲストティーチャー

内田明利さん、ウェイちゃん

視覚障がいの方の体験談を聞く



盲導犬ユーザーである内田さんから、視覚障がいや盲導犬についてのお話を4年生全員で聞きました。

視覚障がいの方の見えない状態には個人差があり、白杖、ガイドヘルパーさんや盲導犬を利用するのもそれぞれだそうです。内田さんは盲導犬のウェイちゃんやガイドヘルパーさんの助けを借りて生活しています。盲導犬は、行きたい場所に連れて行ってくれるわけではなく、段差、障害物、曲がり角を教えてサポートしてくれます。信号は、ご本人が車の音で判断するか、盲導犬が車の動きで教えてくれるかで渡るそうですが、やはり渡る時は怖いそうです。信号で止まっている視覚障がいの方を見かけたら、「今赤ですよ」「青に変わりましたよ」と独り言でもいいので発してくれると助かると聞き、声をかけることの大切さを実感していました。

高
1/16
(金)

訪問

悠々園

高齢者福祉施設を知る



「高齢者」グループは、悠々園に見学に行きました。施設長の成瀬さんを始め、各階のスタッフの方に悠々園の各階を紹介いただき、子どもたちは特別養護老人ホームとデイサービスセンターがあることを知りました。また、そこを利用している方がどのように過ごしているか、スタッフの方がどのような思いで仕事に取り組まれているかを聞きました。

見学を終えた子どもたちは、デイサービスセンターの利用者の方と交流するため、自分たちにできる内容を考えます。

高
3/6
(金)

訪問交流

デイサービスセンター悠々園の利用者様

高齢者の方に喜んでもらおう



「高齢者」グループが、悠々園のデイサービスを利用する方々と交流会を行いました。子どもたちの要望をスタッフの方に何度も確認していただき、修正をしながら工夫に富んだプログラムが出来上がりました。

交流会では、グループで考えたボーリング、的当て、福笑い、おはじき、昭和クイズを行いました。テーブルごとに行ったことで、利用者の方と積極的に交流ができ、あちこちから笑い声や歓声があがっていました。いつもは自由にお好きなことをするレクリエーションの時間ですが、この日は子どもたちとふれ合うことで、より良い刺激になったそうです。たくさんのスタッフの方のサポートのおかげもあり、自分たちらしさを出せた交流で、利用者の方の笑顔を引き出すことができました。



3/4
(水)

ゲストティーチャー

樹の会のみなさん

スキル科
発表会



ゲストティーチャーと保護者の方に向けて、この1年間に行ったスキル科の活動について発表会をしました。

1学期～2学期には西緑地とヤマユガ、12月からは視覚障がい者と高齢者を選択制のテーマとし、それぞれに関連したゲストティーチャーのお話を聞いたり、体験をして活動してきました。その都度振り返りをして、より良いものにしようと活動してきた子どもたちは、それぞれ感じたことを今後どう生かしていくかを発表しました。

発表を聞いた樹の会のみなさんからも賞賛され、成長を感じられる会となりました。高学年での活躍に期待しています!

